

思い立ったらぶらっとドライブ

web「緑立つ道」編集部でさらに詳しくご紹介しています。 ☎電話 ☑開館時間 ☑休み ☑プラネタリウム料金(大人) ☑駐車場

空気が澄みわたる冬は、星座がキレイに見えますね。夜空にまたたく星を望遠鏡で観察したり宇宙の話を聞いたり…。楽しい体験をあなたも味わいませんか。

エンゼルランドふくい
福井県児童科学館



京都府青少年科学センター
ライブ解説に誘われて星の世界へ

京都府伏見区深草池ノ内町13
☎075-642-1601
☑9時~17時
☑木休、12/26~1/4休
(12/23~24は閉館)
☑1,000円(施設入場料含む)
☑約30台

アクトパル宇治
望遠鏡で宇宙を見てみよう

京都府宇治市百笠取出川西1
☎075-575-3501
☑天体観望:19時30分~21時(要予約)
☑キッズ宇宙館などの施設の利用可
☑月休、12/28~1/4休
(1/10は営業)
☑無料 ☑約100台

文化バルク城陽(コスモホール)
今夜見えるのは、どんな星?

京都府城陽市寺田今場1
☎0774-55-766
☑9時~22時(受付は17時まで)
☑一般向けは土・日・祝のみ放映
(1/5~7は放映)
☑12/27~1/4休
☑600円 ☑約300台

エンゼルランドふくい・スペーススター
福井県児童科学館 楽しい番組が続々登場!

福井県東丹波郡江町東大丸3-1
☎0776-51-8000
☑9時30分~17時
☑月休、12/27~1/4休
(1/2/14~18~キッズ宇宙館は入場料無料のためスペーススターのみ休止)
☑有料(施設入場料含む) ☑約360台

大津市科学館
星の輪は、どんな風になっている?

滋賀県大津市本丸町6-50
☎077-522-1907
☑9時~17時
☑一般向けは土・日・祝のみ放映(冬休みは平日も放映、1/3日曜休、12/29~1/3休)
☑400円 ☑約80台

明石市立天文科学館
自分の目で宇宙を探ろう

兵庫県明石市丸町2-6
☎078-919-5000
☑9時30分~17時
☑月休、12/27~1/4休
(1/10は閉館、1/11~12は閉館)
☑700円(施設入場料含む)
☑約90台

6x6x6ドライブコース

- 1 京都府青少年科学センター 巨勢池IC→池小路通→府道68号
- 2 文化バルク城陽 久御山南IC→府道15号→国道24号

ゆっぴりドライブコース

- 3 大津市科学館 久御山J.C.T→京滋ハイバスIC→国道422号→府道102号
- 4 アクトパル宇治 久御山J.C.T→京滋ハイバスIC

ゆっぴりドライブコース

- 5 エンゼルランドふくい/福井県児童科学館 久御山J.C.T→京滋ハイバス→名神高速道路米原J.C.T→北陸自動車道丸尾IC→国道8号→主要地方道丸尾J.C.T→川西線
- 6 明石市立天文科学館 久御山J.C.T→大山崎J.C.T→名神高速道路西宮IC→阪神高速神戸線→第二神明道路大谷台IC→国道21号→国道366号

※放映時刻、放映内容は、各スポットにお問い合わせください。

北河内再発見

宗覚律師は江戸時代のマルチラレント

さん
久修院のご住職のお母様

●行基四十九院の一つ、久修院
大僧正行基を慕った人びとは、各地に仏教の道場を作りました。その数は畿内だけでも四十九箇所にも及び、行基四十九院とよばれています。その一つが天王山久修院です。725年に創建された頃は七堂伽藍の大きな寺でしたが、大坂冬の陣で西軍の敗走が放火し、全焼したといわれています。この寺を延宝7年(1679)に再興したのが宗覚律師でした。

●文武に秀でた宗覚が久修院を再興
幼い頃から秀才の誉れ高かった宗覚は、久修院再興にあたって、精力的に活動するとともに、天文学、地理、芸術の分野にも多様な功績を残しました。とりわけ力を入れたのが、空海が唐から持ち帰った「金剛界及胎藏界曼陀羅図」の修復模写でした。この時模写された曼陀羅図は元禄6年(1693)に開眼供養のち、京都の東寺に納められ、現在も東寺の仏行事で貴重な曼陀羅図として使用されています。

●地球儀や天球儀も製作
宗覚は鎖国という閉ざされた社会の中で、世界や宇宙への関心も高かったようです。

中国の地図「大明省図」を描き、地球儀も製作。この地球儀の中国には万里の長城も描かれています。さらには直径1mの銅製天球儀も製作するなど、天文学や地理学だけでなく、ものづくりにも精通していたようです。

●彫刻や音楽にも詳しいアーチスト
宗覚が残した彫刻で有名なのが愛染明王座像。8年前に亡くなった母を慕って製作したといわれ、天王山久修院は西国愛染霊場12番札所ともなっています。

そのほかにも琴や笙を自作自演するなど音楽の才能もあったとか。どこかオナール・ダ・ピンチを思わせる仏教学、自然科学、芸術に秀でたマルチラレントが、江戸時代に柳葉の地で活躍をしていました。

馬手葉雄
Pasania edulis
ブナ科 マテバシイ属

日本固有の常緑高木で高さ15mくらいに育つ。秋に実るドングリは昔は食用にされたので、飢饉の非常食として各地に植えられました。大きく厚い皮の葉は萌芽再生力も強く、伐採されても早く再生します。

「緑立つ道」はここで入手できます。

- 国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道事務所 枚方市南中風3-2-3 ☎電話:072-833-0261(代)
- 日本道路公団 関西支社 枚方工事事務所 枚方市東田宮2-6-1 ☎電話:072-846-2231(代)
- みちまちスクエア 大坂駅前第2ビル地下2階(JR北新地駅東改札口付近) ☎電話:06-6342-4401
- みちまちスクエア長堀 クリスタ長堀(地下鉄都堂筋線心斎橋駅付近) ☎電話:06-6282-2010

バックナンバーの不足問い合わせは、浪速国道事務所まで(一部在庫がないものもあります。ご了承ください)

ホームページへのアクセス、お待ちしております。
http://www.kkr.mit.go.jp/naniwa/
国土交通省 浪速国道事務所
「緑立つ道」編集部では、より楽しめる情報をご紹介します。
このページをクリック
http://www.jhri.jhnet.go.jp/kansai/JH(日本道路公団) 関西支社

●お詫言と訂正 45号特設本誌で、「アオキギ」の写真として掲載していましたが、「コリノギ」でした。訂正し、つっしんでお詫言いたします。

運についての相談は…
「道の相談室」に
お問い合わせください。
0120-106-497
道の相談室(フリーダイヤル)



門真市域で工事を開始しました。

●Voice
「緑立つ道」が門真までつながれば…
「なみはやアイスホッケークラブ」「なみはやドーム」

●Casual Trip
プラネタリウムへ、星の観察スポットへ、第二京阪道路で快適にアプローチ!
「星空観測」

●北河内再発見
「宗覚律師は江戸時代のマルチラレント」

●並木図鑑
「マテバシイ」

みんなでつくる・みんなで育てる

緑立つ道

門真市域で工事を開始しました。

門真市三ツ島地区には、平成9年の「なみはや国体」夏季大会の会場となった「なみはやドーム」があります。この場所は「緑立つ道」が近畿自動車道と結ばれる、門真ジャンクションが建設される場所でもあります。平成16年11月、この門真市域で工事を開始しました。始まったばかりの工事ですが、ここから「緑立つ道」は北に伸びていきます。今回は、「なみはやドーム」を中心にアイスホッケーをしている市民グループ「なみはやアイスホッケークラブ」をご紹介します。

Kadoma 「緑立つ道」が門真までつながれば... Kumiyama

交野や寝屋川の友だちも、いっしょにアイスホッケーができますね。

「なみはやアイスホッケークラブ」代表 さん

私たちは市民のホッケークラブとして活動してきましたが、なみはやドームのオープンに合わせて平成8年に「なみはやアイスホッケークラブ」と名前を変えました。毎年、府民大会や近畿大会、西日本大会、全国大会に出場し、大阪初の3冠も達成している、ファイティンクスピリットあふれるクラブです。現在は、小学生20数名、中学生10数名を超える仲間が週に2回（主に水曜日・金曜日）練習をしています。6月～8月は陸上トレーニングを行い、リンクがオープンする10月～4月末は氷上練習をしています。なみはやドームのアイスリンクオープンは12月中旬。それまでは守口バリンクで氷上練習をしています。アイスホッケーの魅力は、スピードとファイトあふれるプレー。アイスホッケーに興味のある子どもたちは、ぜひ「なみはやJr.ホッケーチーム」に入部してください。「緑立つ道」の一般道や自転車道ができれば、交野や寝屋川の友だちも来やすくなりますね。全線開通を期待しています。



「西京極アクアリーナ」に行くときは、名神高速でも国道1号でも、洗滞のために到着時間が読めませんでした。「緑立つ道」ができれば便利になりますよね。と、コーチの さん



アイスホッケー→氷上の格闘技といわれるほど、スピード感にあふれ、体力の消耗の激しいスポーツです。スティックで、硬質ゴムのバックをゴールに入れて、得点を競います。1チームが一度にプレーできるのは、最大でキーパーを含め6人。キーパーを除く5人がセットを組み1分～2分間隔でどんどん交代していきます。あまり知られていませんが、かっこよく楽しくて、その魅力を知るとやめられないそうです。

連絡先: さんまで

北河内のみなさんにも、もっと利用していただきたいですね。

なみはやドーム 業務課 さん

「なみはやドーム」(大阪府立門真スポーツセンター)は、市民に開放されたスポーツ施設です。巨大な卵を思わせるメインアリーナは、春・夏期はプールとして利用され、秋期には競技フロア、冬期にはアイススケートリンクに姿を変えます。バレーボールのワールドカップをはじめ、さまざまな国際的なスポーツ大会が開催されるとともに、地域のみなさんのスポーツ大会にも利用されています。夏にはプール、冬にはスケートリンクを一般開放しているので子どもたちの歓声もあふれています。メインアリーナだけでなく、サブプール、サブアリーナ、トレーニングルームも備えていて、数多くの市民スポーツグループに利用されています。また、なみはやドームが主催しているスポーツ教室も人気で、トランポリンやシンクロナイズドスイミング、飛び込み教室なども人気があります。現在は、門真市・大東市・守口市・東大阪市、大阪市鶴見区、城東区のみなさんの利用が多く、「緑立つ道」ができれば、枚方や京都のみなさんにも来ていただけたらと思います。特に、一般道ができれば、交野や寝屋川のみなさんにも便利になるのではないのでしょうか。



なみはやドーム



メインアリーナのプール



秋は競技フロアに



冬はアイススケートリンクに

なみはやドーム
〒571-0015 大阪府門真市三ツ島308-1 地下鉄「門真駅」下車すぐ
☎072-881-3715 アイススケートリンクは12月18日(土)から平成17年3月13日まで
駐車場: 340台 ホームページ: <http://www.namihayadome.gr.jp/>



門真市三ツ島上空より京都方向を望む A 門真市野口上空より京都方向を望む B



このような点に配慮しています。

平成16年11月、上島頭・下島頭と横地の間(延長680m)の工事を開始しました。この一帯はかつて河内湖の湖底で、近年もレンコン畑が広がっていた軟弱な地盤です。このため、地盤の改良工事を含めた基礎工事を計画しています。この地域では下水道の整備が遅れていました。このため、副道の地下に下水道の本管を埋設し、周辺地域の下水道整備に役立てます。

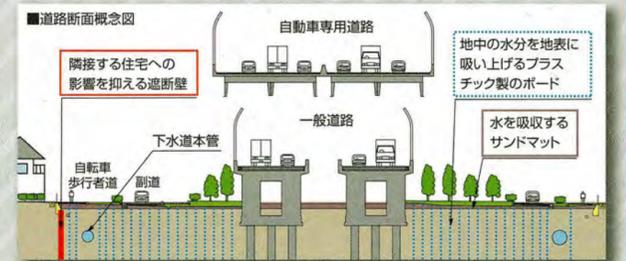


工用上進入路を整備中

軟弱地盤に対応した工法を採用します。

前田建設工業株式会社 作業所長 小林幹雄

この地域は地盤が軟弱なので、盛り土をすると道路完成後に地盤沈下を起こすおそれがあります。このため、地中の水分を吸い上げるプラスチック製のボードを多数埋め込み、その上に水分を吸収するサンドマットを敷き詰めるという工法を用います。また、隣接する住宅地に地盤沈下の影響を与えないように、境界面の地中に遮断壁を設けます。



工用上進入路を整備し、騒音・振動にも配慮します。

株式会社竹中土木 作業所長 勝川周春

工事用車両が進入するルートを確認するため、新たに「緑立つ道」の敷地に工用上進入路を整備しました。軟弱な地盤のため、工事用車両の走行速度を時速20kmに抑え、施工に使う重機は「低騒音型」「排出ガス対策型」の機械を採用しています。さらに、民家に隣接した区間では騒音などに配慮して高さ3mの仮囲いを設けています。



3mの高さの仮囲い

門真ジャンクションに関連した工事も進んでいます。

日本道路公団 枚方工事事務所 工務課 桑田誠

「緑立つ道」と近畿自動車道をつなぐのが門真ジャンクションです。現在、門真ジャンクション付近では、「緑立つ道」の一般道と中央環状線の交差部分を、大阪府が立体交差化工事を進めています。



大阪府が行っている立体交差工事

KADOMA J.C.T 完成イメージ

「緑立つ道」は「なみはやドーム」のすぐ近くの近畿自動車道に接続します。これにより京都から関西国際空港や大阪市内へのアクセスが容易になります。



「緑立つ道」門真市三ツ島地区で植樹祭が行われて7年が過ぎました。

平成9年8月30日、「緑立つ道」が近畿自動車道や中央環状線と接続される、門真J.C.T付近で植樹祭が行われました。当日は600名を超えるみなさんが集まり、小さな子どもたちからお年寄りまでが緑でいっぱいの街や道にしようと、植樹を行いました。



2mの高さに育ちました。

門真市民として参加された さん

平成9年8月の植樹祭に参加させていただきました。暑い日だったことを思い出します。植樹の当日、先生が密集して植えるように指導され、こんなに植えて大丈夫かなと思っていましたが、立派な「みどり」に育ちましたね。子どものいない私たち夫婦にとって「緑立つ道」のスタート地点に「みどり」を残すことは喜びでした。時折ドライブで訪ねてはいましたが、大きく立派になりましたね。あれから7年、この門真市域で工事が始まったとお聞きしましたが、道路ができるまでには時間がかかるものですね。早く、木々の中を京都まで走ってみたいものです。



立派なみどりに育ったね。

その土地の植物を植える大切さを教えていただいた。横浜国立大学名誉教授(財)国際生態学センター研究 さん

最高の技術は最良の緑環境とのみ共生する。

地域の人たちと共生できる21世紀の道づくりは、いかに生きている緑の構築材料を正しく使いこなすにかかっています。かどまでは潜在自然植生にもとづく生態学的な森づくりが7年前に行なわれています。あずに向かって、いのちと心をまもる道路環境保全林が市民と行政の共同作品として、さらに着実に進められることを願っています。



参加者に苗木と植樹の方法をわかりやすく説明される (平成9年8月30日)